

平成 25 年度

市長、副市長と教育委員の意見交換会

報告書

平成 25 年 6 月 26 日(水)、午前 10 時 30 分から
市長応接室

1 会議の名称 平成 25 年度市長、副市長と教育委員の意見交換会

2 会議日時 平成 25 年 6 月 26 日(水)、
午前 10 時 30 分から午前 12 時まで

3 出席者

(1) 2 役 崎田市長、稲本副市長

(2) 出席委員 迫元茂保 藤田義弘 八木真紀子
松野蓮香 黒木康英

(3) 事務局 教育次長 村角昌宏
学校教育課長 倉元保久
学校教育課長補佐兼管理係長 中川貴登
学校教育課管理係主査 瀬田順司

4 場所 市長応接室

5 開会及び教育委員紹介 村角次長

6 教育委員長挨拶 迫元委員長

7 教育委員会の改革方策について 迫元委員長説明。

- ①日南市教育委員会の改革のコンセプト
- ②改革の具体的な方向性
- ③改革の具体的実践例

8 本市の教育行政について 黒木教育長説明。

- ①市内の高等学校のセールスポイントの情報発信の取り組みについて（地産地学の定着）
- ②校長会、教頭会のプロジェクトチームの活用について（教育施策の推進、施策の統合）
- ③小中学校の統廃合について（成功事例に学ぶ）
- ④小中一貫教育の検討、見直しについて

9 市長の教育行政に考え方について

- ①教育によって将来、社会に対応できるひとづくりが必要です。

- ②新たな教育の柱を教育委員会で打ち出してほしいです。
- ③地元に残したいという若者を増やすため、魅力ある教育環境をつくる必要があります。
- ④幼児教育にも特色をだしながら力をいれていきます。
- ⑤市内の高校に対する市の支援を検討していきたいと思います。

10 副市長の教育行政に考え方について

- ①生徒には、目的意識をもって、勉強に励んでいただきたいです。
- ②地域振興のため、技術を持つ人材を育成していただきたいです。
- ③先生のやる気のでる環境をつくらないといけないと考えています。

11 意見交換会

- ①生徒の市外流出を防ぐための、現状と今後の取り組みについて
- ②若者が安心して定住できる地域振興について
- ③市民活動環境の向上について
- ④教育環境の整備の充実について
- ⑤小中一貫教育の課題、検討について

会議録を調整し署名する。

平成 年 月 日

教育委員長

教育委員長職務代理者

教育委員

教育委員

教育長
